

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」重点目標（実績）

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和8年度にお ける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）
大子町	③学校と家庭 の課題	01 家庭等に おける学習習 慣の定着	インターネットやゲーム等の普 及により、生活習慣や学習習 慣の乱れが家庭等における課 題となっている。	放課後子ども教室にて、学校の宿題を行う 「学習の時間」を作るようにしている。	学習の時間、集団活動の時間、自由時間と いうカリキュラムで実施すると共に、宿題だ けでなくプリントを活用しながら「学習の時 間」の充実を図り、生活リズム及び学習習 慣を整える。	カリキュラムで実施することによ って、日常的に学習を行う習 慣を身につけ、日常的に行う児 童が増える。	1日30分以上の「学 習の時間」を設け る。	50	%	100	80	02 本年度の 目標値を下回 り、取組の工 夫・改善が求 められる カリキュラムを可能な限り毎回行うことで、日常的な学習習 慣が身につけ、家庭での学習も日常的に行う児童が増え た。ただ、中にはなかなかインターネットやゲーム離れがで きない児童もいるので、カリキュラムを続けていくことで改善 していく。